

水難事故防止に向けた取り組みを実施しています

夏休みシーズンになると川遊びや海水浴の機会が増え、水辺での事故が発生し、幼い命が失われてしまうことも少なくありません。本市においては、利根川や広瀬川など、水辺の環境が豊かな一方、川の流れの変化や増水等による事故のリスクが大きく、市内で発生している水難事故の多くが利根川での水難事故であるため、本市では、毎年、水辺での事故防止に向けた取り組みを強化しており、その中のひとつとして、「命を守る着衣泳教室」として、依頼のあった市内小学校に出向し、ライフジャケットの有効性を知っていただくための着衣泳教室を行っています。

1 概要

水泳の授業のなかで、服を着た状態での浮き方やライフジャケットの効果を体験

2 目的・意義

水辺の事故ゼロを目指す普及活動

3 日時・場所

7月1日から17日（木）まで

※詳細は別紙のとおり

4 今後の展開

7月3日に市教育委員会学校教育課が、「子どもたちにライジャケを！」代表の森重裕二様からライフジャケット30着の寄贈を受けました。今後は寄贈を受けたライフジャケットの活用方法について学校教育課と連携し、水難事故予防の普及活動を広げていきます。

担 当 消防局総務課総務係

担当者 田中

電 話 027-220-4503（内線：81-1311）

前橋市自主研究グループ「水難事故予防」

担当者 長塩

電 話 027-220-4517（内線：81-1203）